

## 飛騨市への表敬訪問の報告

去る1月28日(金)、村雲会長と共に飛騨市の都竹市長を表敬訪問し、今年度のシルリハ事業導入に対する感謝の意を伝えさせていただきました。



飛騨市が掲げる「地域リハビリプロジェクト構想」の中で、飛騨地方初のシルリハ

事業導入を決めた都竹市長は、リハビリ専門職の働きに非常に理解があり、PTの必要性を強く感じておられました。次年度以降のシルリハ事業継続も確認ができ、理学療法士会との更なる協働ができそうです。

また1月31日に開催された県高齢福祉課主催の「令和3年度岐阜県介護予防従事者オンライン研修会」の中でも、飛騨市からシルリハ事業の取り組み報告があり、全県に理学療法士会の活動が紹介されました。今後もより多くの自治体との関わりを強めていきたいと思っております。引き続き皆様のご協力を頂きますと幸いです。



文責：地域包括ケア推進担当理事 岸本泰樹

(※撮影時のみマスクを外させていただきました。)